



骨髄バンク設立25周年記念 全国大会2016が開催されました!

9月17日(土)12時30分より慶應義塾大学日吉キャンパス内、藤原洋記念ホールにて骨髄バンク全国大会が盛大に開催されました。昨年より9月第3土曜日を『世界骨髄バンクドナーデー』と称し、世界中の造血幹細胞移植ドナーに感謝し、より多くの人に知ってもらおうと世界25か国で様々なイベントが行われる日に合わせ開催されました。

第一部の式典では、関係者挨拶のほか協力団体に感謝状が贈呈され、第二部は『iPS細胞研究の現状について』京都大学iPS細胞研究所副所長 中畑氏による記念講演があり、冒頭に山中伸弥所長のビデオメッセージが流れました。第三部は『造血幹細胞移植の現場から』慶應義塾大学医学部内科学教授 岡本氏より「造血幹細胞移植の現状と課題、そして将来」について、慶應義塾大学病院看護師長 近藤氏より「造血細胞移植患者への支援」について講演がありました。iPS細胞は発見から今日まで臨床現場で役立てられるよう研究が進んでおり、新規ドナー登録者からの協力が不可欠であることが科学的に説明されました。岡本氏からは、現在の移植治療において血縁者間と非血縁者間の生存率の差が無くなっていること、良好な予後が期待できる高齢者への実施が見込まれること、ハプロ移植（HLA型の2座3座不一致での移植）も進んでいるとのお話がありました。近藤氏からは、患者とその家族が抱える問題を患者会の開催や患者家族となった子どもへのプログラム導入で乗り越えられた事例について発表がありました。第四部は『2万人のありがとう』と題し、骨髄バンクを介して移植を受けた浅野史郎氏の進行で患者の声、ドナーの声が紹介され、会場にいる多くの方が涙を流しながら聞き入りました。

普及啓発的なイベントはありませんでしたが、情報満載で有意義な全国大会でした。

(理事長 斉木桂子)



山中伸弥所長



10月は骨髄バンク推進月間です。

～ドナーさん・事業所が安心して提供できる環境を目指します。～

新潟県内は、早くから骨髄バンク事業に取り組んでまいりました。そのため、30代40代の登録者が多く毎月抹消される方が、登録して下さる人数を上回っています。若い方の登録を願って、今回はドナー支援事業について掲載しました。

*平成28年4月より始まりました上越市の骨髄移植ドナー支援事業を紹介します。

上越市が白血病、再生不良性貧血などの血液疾患に苦しむ人のために骨髄ドナーとなられた方、及びドナーの方が勤務する事業所などに助成を行う事業です。



概要

◆ドナーへの支援

- 助成対象者：市内に在住し、(公財)日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄などの提供が完了し、これを証明する書類の交付を受けた人
- 助成金額：骨髄などの提供に必要な通院または入院の日数に、次の金額を乗じて得た額
 - (1) ドナー特別休暇制度がない事業所などに勤務するドナー：1日当たり2万円(上限14万円)
 - (2) ドナー特別休暇制度がある事業所などに勤務するドナー：1日当たり1万円(上限7万円)

◆ドナーが勤務する事業所などへの支援

- 助成対象事業所：ドナーが勤務している市内の事業所など(ただし、国、地方公共団体及び独立行政法人を除く)で、ドナー特別休暇制度を設けており、ドナーの雇用を証明できる書類を提出できる事業所等
- 助成金額：事業所などに勤務しているドナーの骨髄等の提供に必要な通院または入院の日数に、1日当たり1万円を乗じて得た額(上限7万円)

☆お問い合わせ先：上越市健康づくり推進課 ☎025-526-5111

(*上越市ホームページより抜粋しました。)

今回上越市に問い合わせたところ、係長の玉井秀一様から7月中旬に1名の申請があり、7万円を助成したとのこと、勤め先への助成申請はまだないとのことでした。

事業の周知については8月に各商工会を通じてチラシを約4,000枚配布をしたという答えをいただきました。

そのほか新潟県内には新潟市・五泉市・新発田市・加茂市・胎内市・聖籠町・燕市・見附市8つの自治体で支援事業を行っています。新潟県内すべての市町村が理解を示し、支援事業に取り組んでいただくことを切に願っていますし、推進していくように取り組んでまいります。



◆活動報告

👑カッパ祭り

6月5日(日)大潟区アスレチック広場にてカッパ祭りに出店してきました。100円のスピードくじ、水ヨーヨーなど毎年の内容ですが、多くの子もたちから楽しんでもらえました。中にはほしいぬいぐるみがあって何回もくじを引きに来てくれる女の子がいて、もったいないからもうやめたらと言ってしまふ場面もありました。実行委員の方たちとも顔見知りになり、声をかけてくださいました。また、来年も出店できるように、活動していきます。



☺高田高等学校「高高祭」模擬ドナー登録会

6月11日（土）12日（日）新潟県立高田高等学校「高高祭」で模擬ドナー登録会と骨髄バンクのクイズを行ってきました。今年は保健委員の学生さんたちが交代でお手伝いしてくれました。事前に私どもの活動について説明してきたので、皆さんとても協力的でした。今年も参加してくれた人たちにメッセージを書いてもらいました。18歳になったら登録したいとかしらない事だったので勉強になったという内容が多かったです。若い人の登録が減ってきている状態なので、一人でも自分の意志で登録してもらえたらうれしいです。



☺患者会

☆6月12日（日）長岡赤十字病院での患者会

闘病中の方は少なかったのですが、元患者、元家族、病棟看護師など13名の方が参加されました。2回目だったのですが、闘病中こんなことに困ったとかこうしてもらえたらよかったとか、障害者年金のことなど、自由なお話が聞けました。これからの課題として、より多くの人にこの会に参加してもらうにはどうしたらいいか？患者会の今後についても意見が出た前向きな会になってきました。



☆9月25日（日）新潟県立中央病院での患者会

色々な血液疾患の方から参加いただくことが出来ました。当日は血液内科の桃井ドクターから「血液がんとのお上手な付き合い方」と題し40分ほどお話をいただき、その後、病名など含めた自己紹介を皆さんからしてもらいました。時間的に足らずに紹介だけになってしまいましたが、アンケートには「来てよかった」次回は「ナースの話が聞きたい」などを書いてもらえました。次回は未定ですが、病院関係者のご理解をいただき、是非開催したいと思いました。



☺骨髄バンクに関する学習会

7月23日（土）上越市民プラザにて小島充・小林昌美を講師に（公財）日本骨髄バンクの説明員マニュアル第3版を参考に説明員の心得やiPS細胞ストックについて学習しました。普段、献血並行で説明員として参加している人などからiPS細胞ストックについて質問を受けたらどう答えたらいいのかなど、内容の濃いものとなりました。10月10日の休日ドナー登録会に向けて、ステアアップできたようです。



☺「あすなろ探究」の取材

8月4日（木）地域で活躍する方から学ぶ「あすなろ探究」授業の取り組みで、新潟県立直江津中等教育学校1年生6名が、理事長 斉木桂子の取材に来られました。「なぜこの活動を始めたのですか？」「何が一番大変ですか？」…など一問一答の中で、骨髄バンクの知識もたくさん吸収してくれました。取材の内容は文化祭で展示発表するとの事でした。



☺直江津ロータリークラブにて語り部講演

8月30日（火）、9月13日（火）の2回に渡り直江津ロータリークラブ定例会において、「患者家族としての骨髄移植治療体験」と「ドナー登録とドナーを取り巻く環境について」話しをさせて頂きました。映像を交えた体験談には『感動しました』との声も届きました。経営者の方が集まる会でしたので、ドナー休暇制度、チャリティーゴルフコンペ、休日ドナー登録会告知、上越市のドナー助成金制度など、多岐にわたる情報提供をすることが出来ました。

（理事長 斉木桂子）

☺骨髄バンク読書感想文コンクールの応募を締め切りました。

多くの方から応募いただきましてありがとうございました。これから審査を進めていきますので、お楽しみに!!

◆献血並行の報告

- 6月24日(金) TDKラムダ(株)長岡テクニカルセンター 4名
- 6月29日(水) 新光電気(株)新井工場 9名
- 7月4日(月) 村上市役所 4名
- 7月22日(金) 東北電力(株)東新潟火力発電所 2名
- 7月29日(金) 東京電力(株)企業協議会 5名
- 8月10日(水) 上越市役所 15名
- 8月15日(月) アオーレ長岡 3名
- 9月8日(木) 上越テクノスクール 13名
- 9月13日(火) (株)クラレ新潟事業所 0名



上越市役所にて



まごころからのご寄付をありがとうございました

(平成28年5月21日から9月20日まで) (順不同)

- 小林啓様
- 南雲由麻様
- 折笠智子様
- 本間道雄様
- 松口敏夫様
- 横山美春様
- 阿部孝子様
- 新潟県立高田高等学校「高高祭」より募金
- カップ祭りより募金
- 金子玲子様
- 小林澄江様
- (有)二葉自動車様
- 金井芳子様
- 飯塚美弥様
- 池原絹子様
- 木澤百合子様
- 内海治郎様
- 信楽園病院様
- 松澤政子様
- 山本孝子様
- 西山和代様
- 岩崎由香子様
- 梅沢由美様
- (有)長谷川不動産センター様
- 高沢和之様
- 星野登美子様
- 丸田トヨ子様
- 高倉栄様
- 畔上義弘様
- 田中昌義様
- 安藤早苗様
- 樋熊みちよ様
- 坂西輝男様
- 川村留美子様
- 井澤敏子様
- 新部恵子様
- 小林洋子様
- 西谷亮様
- 南雲正一様
- 島典子様
- 小池和子様
- 松尾久美子様
- 上石喜代子様
- 高澤大介様
- 田村輝様
- 松矢公子様
- 保坂サヨ子様
- 情報労連新潟県協議会様
- 直江津ロータリークラブ様
- 岡村光浩様



◆ご寄付のお願い— 当法人の活動は皆様方の善意に支えられています。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。◆

- 銀行口座 新潟県労働金庫 高田支店 普通 5485124
- 郵便振替口座 00500-5-97142 NPO法人骨髄バンクサポート新潟

編集後記

今年は、台風の当たり年。幸い新潟県内は大きな被害もなく済んでいます。農家の方はひやひやですね。被害にあわれた方にはお見舞いを申し上げます。私事ですが家族が入院・手術をしました。思いがなくて本当にまさか?でした。毎日見ているつもりでも、変化に気づけなかった自分に反省です。そんなこんなで、会報誌の発送も遅くなってしまいました。今回はドナー支援について載せました。多くの方にご理解いただき、登録が増えてくれることを願ってやみません。

◆日本骨髄バンクの現状 (平成28年8月末現在)

	全国	新潟	●年齢別登録者数	
			10代	3,380人
ドナー登録者数	464,283(+818)	26(-5)	20代	70,067人
患者登録者数	3,321(+95)	25(+3)	30代	140,677人
移植例数	19,834(+87)	281(±0)	40代	197,012人
			50代	53,147人

* ()は7月末との増減です。

* 8月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSCT) 累計数: 209件

◆NPO法人 骨髄バンクサポート新潟 入会のご案内

正会員		賛助会員	
個人一口	2,000円より	個人一口	2,000円より
団体一口	10,000円より	団体一口	10,000円より
ボランティア活動を一緒にして下さる方 総会での議決権あり		資金援助をして下さる方 総会での議決権なし	

骨髄バンクへのお問い合わせ ☎03-5280-1789 日本骨髄バンク

特定非営利活動法人 骨髄バンクサポート新潟 HP <http://kbsniigata.jimdo.com>
〒943-0805 上越市木田2-3-11-5 ☎ 025-546-7337 FAX 025-546-7338 Mail kbsniigata@gmail.com

